

新医第44号(業)
令和8年4月14日

郡市医師会長 様

新潟県医師会長
堂前 洋一郎

第57回産業医学講習会の開催について

このことについて、日本医師会長より別添のとおり案内がありました。

本講習会は、労働衛生コンサルタントの筆記試験免除の指定講習会であるとともに、日本医師会認定産業医制度における生涯研修会となっており、認定産業医がこの講習会を受講されますと更新研修3単位、専門研修13.5単位を取得することができます。

つきましては、別添開催要領について御了知の上、貴会会員に対し、周知方ご高配をお願い申し上げます。

なお、受講を希望する場合にはWebによる申込が必要となりますので、開催要領等をご高覧のうえ、「全国医師会産業医部会連絡協議会」Webサイトの「お知らせ」ページからお手続きくださいますようお願いいたします。



日医発第 1994 号 (健 I)

令和 8 年 3 月 23 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

松本吉郎

(公印省略)

第 57 回産業医学講習会の開催について

平素より産業保健活動推進のために種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本会では標記講習会を別紙要領により開催する運びとなりましたので、
ご報告申し上げます。

本講習会は、労働衛生コンサルタントの筆記試験免除の指定講習会であるとともに、日本医師会認定産業医制度における生涯研修会となっております。

また、本講習会は認定産業医制度における認定更新に必要な単位修得のための生涯研修会として位置付けられており、認定産業医取得のための基礎研修の単位としては認められません。

つきましては、本講習会の開催について貴会会員に周知していただきますとともに、講習会の受講申し込み等について別紙要領に記載の通りお取り計らいいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、本件につきましては全国医師会産業医連絡協議会
(<https://www.sangyo-doctors.gr.jp/>) の web ページに掲載いたします。



第57回産業医学講習会開催要領

日本医師会では、産業医の資質向上と産業医活動の推進を図るため、平成2年4月に日本医師会認定産業医制度を発足させております。

本講習会はこの制度における認定更新に必要な単位取得のための生涯研修会として位置付けられております。認定産業医が本講習会を受講されますと更新研修3単位、専門研修13.5単位(合計16.5単位)が取得できます。ただし、新規に認定産業医を申請するための基礎研修の単位は取得できません。

また、本講習会を3日間受講された方には修了証が交付され、労働衛生コンサルタントの筆記試験が免除になります。

さらに、本年度は7月19日(日)午後の講義(3コマ、3.5単位)については別途受講者を募り、Web研修会を行う予定です。ただし、来館による受講とWeb研修会の受講の併用はできません。本講習会の修了証を得たい方は必ず3日間ご来館の上、ご受講ください。

記

I. 主 催: 日本医師会

後 援: 厚生労働省(予定)、中央労働災害防止協会(予定)、産業医学振興財団(予定)

II. 開催日: 令和8年7月18日(土)~7月20日(月・祝)

III. 会 場: 日本医師会館 大講堂、小講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

※小講堂はサテライト会場となります。

IV. 受講資格: 日本医師会会員または日本医師会認定産業医

V. 受講人数: 550名

VI. 受 講 料: 日本医師会会員 15,000円(税込)※

日本医師会非会員 27,000円(税込)

※ 受講料支払手続時点で本会所属が確認できた場合のみ、会員料金となります。

VII. 申込方法および留意事項:

※下記の事項に必ずご同意いただいた上でお申し込み下さい。

- ① 受講希望者は、「全国医師会産業医部会連絡協議会」Webサイト (<https://www.sangyo-doctors.gr.jp/>)の「お知らせ」ページからお申し込み下さい。
- ② 申込受付期間は、5月11日(月)9時30分~5月18日(月)23時59分までとし、受講者多数の場合は『抽選』にて受講者を確定します。
- ③ 3日間、同一の席での受講となります。(座席指定は承れません)
- ④ 抽選結果(当選、落選)につきましては、5月下旬以降(予定)にお申し込み時に登録のメールアドレス宛にご連絡いたします。当選された場合、メールの案内にしたがって、期日までに受講料をお支払い下さい。
※期日までにお支払いがなかった場合、受講をキャンセルされたものとして取り扱います。
- ⑤ 入金確認ができ次第、申込完了メールを送信しますので、受講票のダウンロードをお願いいたします(講習会当日は、必ずご持参願います)。
- ⑥ 申込完了後のキャンセルにつきましては、返金対応できませんのでご容赦ください。
- ⑦ 抽選結果を含めた受講可否等に関するご意見、ご要望は、一切お受け出来ません。

Ⅷ. 生涯研修取得単位:

講習会開催日が有効期間内の認定産業医には生涯研修単位を医師会会員情報システム(MAMIS)上で後日付与いたします。なお、新規に認定産業医を申請するための基礎研修の単位は取得できません。

【MAMISの留意点】

https://member-sys.info/cms/wp-content/uploads/2025/06/Important-points-to-note-when-using-MAMIS-for-those-updating_2.pdf



【MAMISログインページ】

mamis.med.or.jp/login



Ⅸ. 託児所:

講習会開催期間中、日本医師会館内に託児所(無料・定員5名程度)を設置する予定です。託児所をご希望される方は、本申込時に該当箇所へチェックをお願いいたします(事前の申込みがない場合、託児所のご利用はできません)。また、定員数を超過のお申し込みがあった場合、ご利用いただけない場合もあることを、予めご了承ください。

Ⅹ. 昼食会場等:

講習会会場(大講堂)でのお食事はできません。場所等は当日のご案内に従ってください。

Ⅺ. Web研修会(7月19日(日)開催)について:

受講申込等の方法については「全国医師会産業医部会連絡協議会」Webサイト等において、別途ご案内いたします。

- Ⅻ. ①申込方法・入金確認等に関する問合せ: 講習会専用ヘルプデスク TEL 03-6742-0320
※受付時間: 平日9時30分~18時(土、日、祝日は除く)
- ②認定産業医制度に関する問合せ: 日本医師会健康医療第一課 TEL 03-3942-6138
※受付時間: 平日9時30分~17時30分(土、日、祝日は除く)

※本件について、下記の全国医師会産業医部会連絡協議会webサイトにて案内いたします。



「全国医師会産業医部会連絡協議会」webサイト
<https://www.sangyo-doctors.gr.jp/>

第57回産業医学講習会 令和8年7月18日（土）～20日（月・祝）

会場：日本医師会館 大講堂、小講堂

日 時	講 習 内 容
7/18（土） 10:00 ～ 10:10	挨拶：松本 吉郎（日本医師会長） 来賓挨拶：厚生労働省労働基準局安全衛生部長
10:10 ～ 11:10	[産業医に必要な法的知識の解説] 1. 最近の労働衛生行政の動向及び安全衛生の基本対策（安全管理概論、マネジメントシステム・リスクアセスメント、災害調査・原因分析） 【更新1単位】 厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長
11:10 ～ 11:20	休憩
11:20 ～ 12:20	2. 労働衛生関係法令 【更新1単位】 厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長
12:20 ～ 13:20	昼休み
13:20 ～ 14:20	3. 労働基準法施行規則第35条の解説 【更新1単位】 厚生労働省労働基準局補償課職業病認定対策室長
14:20 ～ 15:50	[産業医に必要な実践各論] 1. 作業管理の方法 【専門1.5単位】 東 敏昭（産業医科大学 顧問 名誉教授）
15:50 ～ 16:00	休憩
16:00 ～ 17:00	[産業医に必要な実践各論] 2. 快適職場形成について（医療機関の職場環境改善を中心に） 【専門1単位】 吉川 徹（労働安全衛生総合研究所）
7/19（日） 10:00 ～ 11:30	[産業医に必要な実践各論] 3. 職場のストレスとメンタルヘルス対策 【専門1.5単位】 江口 尚（産業医科大学教授）
11:30 ～ 12:30	[産業医に必要な実践各論] 4. 情報機器作業・腰痛職場・騒音職場の労働衛生管理 【専門1単位】 榎原 毅（産業医科大学 教授）
12:30 ～ 13:30	昼休み
13:30 ～ 15:00	[産業医に必要な健康管理概論] 1. 健康診断と事後措置 【専門1.5単位】 堀江 正知（産業医科大学 副学長）
15:00 ～ 15:10	休憩
15:10 ～ 16:10	[産業医に必要な実践各論] 5. 粉じん障害対策 【専門1単位】 黒澤 一（東北大学 教授）
16:10 ～ 16:20	休憩
16:20 ～ 17:20	[産業医に必要な産業医学総論] 1. 産業医学総論 【専門1単位】 相澤 好治（北里大学 名誉教授）
7/20（月・祝） 10:00 ～ 11:30	[産業医に必要な実践各論] 4. 職場における化学物質対策 【専門1.5単位】 山本 健也（労働安全衛生総合研究所）
11:30 ～ 12:30	[産業医に必要な実践各論] 6. 作業環境管理の方法 【専門1単位】 宮内 博幸（産業医科大学 教授）
12:30 ～ 13:30	昼休み
13:30 ～ 15:00	[産業医に必要な産業医学総論] 2. 疫学概論 【専門1.5単位】 山口 直人（労災保険情報センター 理事長）
15:00 ～ 15:10	休憩
15:10 ～ 16:10	[産業医に必要な健康管理概論] 2. 健康管理・健康教育の方法（労働衛生教育、救急措置を含む） 【専門1単位】 圓藤 吟史（大阪市立大学 名誉教授）